



春休みは 子どもと一緒に 本を読もう！

☆もうすぐ春休み☆

寒さが和らぎ、新しい出会いやできごとが待ち遠しい季節です。今回は、ドキドキやワクワクを感じられる本など、春の季節に合った楽しい本を中心に紹介します。

お子さんや家族と一緒に楽しく読書をして、感想を共有してみませんか？

◇『うし』



内田麟太郎/詩
高畠純/絵
アリス館 2017.7

うしがうしろをふりかえったら、うしがいた。
くりかえす言葉のリズムが楽しい絵本。

◇『チトくんと にぎやかな いちば』



アティヌーケ/文、アンジェラ・ブルックスバンク/絵
さくまゆみこ/訳
徳間書店 2018.3

市場へ来たチトは、市場の人からもらった食べものを1つ食べてはお母さんのかごにぽいっ！そんなやりとりが楽しいアフリカ絵本。

絵本

◇『ホイホイとフムフム たいへんなさんぽ』



マージョリー・ワインマン・シャーマット/文
バーバラ・クーニー/絵
福本友美子/訳
ほるぶ出版 2018.5

ホイホイは一度も散歩したことがないフムフムを散歩に誘います。のんびりした楽しい物語。

◇『消えた時間割』



西村友里/作
大庭賛哉/絵
学研 2018.4

墨汁が飛び散って消えたとおりに、時間割にあった「体育」が本当にくなってしまった！クラス中で不思議なことが起こって。

**低・中学年
向き**

◇『よりみち3人修学旅行』



市川朔久子/著
講談社 2018.2

卒業式が終った後、男子3人でへんな修学旅行へ出かけることになった。小学生でも中学生でもない時を疾走する大冒険！

◇『ガーティのミッション世界一』



ケイト・ビーズリー/作
井上里/訳
岩波書店 2018.2

世界一小学5年生になるため、何でも一番になると決めたガーティ。でも、新学期早々、転校生のメアリーが人気者になってしまう。

**高学年
向き**

**知識
の本**



自然 ◇『ぼくのもものき』

広野多珂子/文・絵 福音館書店 2017.3 (低学年～)

芸術 ◇『美術ってなあに？ “なぜ？”から広がるアートの世界』

スージー・ホッジ/著、小林美幸/訳 河出書房新社 2017.9 (中学年～)

歴史 ◇『新聞は、あなたと世界をつなぐ窓』

木村葉子/著 汐文社 2014.11 (高学年～)

産業 ◇『ふしぎなカビ オリゼー 千年の物語 和食をささえる微生物』

竹内早希子/著 岩崎書店 2018.10 (高学年～)

お知らせ

◎読み聞かせをしてみませんか?◎

お子さんが大きくなり、文字が読めるようになっても、保護者の方に本を読んでもらう楽しさは特別です。次のようなポイントを参考に、読み聞かせをして一緒に時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。



- ① 子どもがリラックスできる空間で読んでみましょう。
- ② 本選びは子どもの興味を大切にしてみましょう。
- ③ 読む時は子どものペースにあわせてみましょう。
- ④ 大人も一緒に楽しむ気持ちで読んでみましょう。

お子さんが他にもたくさんの本を読みたくなった時や、保護者の方が読み聞かせの本を選ぶ際などには、大阪府立中央図書館作成のブックリスト『ほんだな』を参考にしてみてはいかがでしょうか。

『ほんだな』は**大阪府立中央図書館ホームページ**「子どものページ」で見ることができます。

『ほんだな』の URL・QR コード

<http://www.library.pref.osaka.jp/site/kodomo/hondana-index.html>



お子さんがもっと難しい本にも挑戦してみたくなった時や、保護者の方におすすめ! **大阪府公式ツイッター「さあ、本を読もう！」コーナー**。

毎週金曜日、主に中高生を対象とした色々な分野の本の紹介をしています。



毎週金曜日、もずやんツイッターで

中高生に向けて本の紹介しています

大阪府公式Twitter  @osakaprefPR

#さあ本を読もう



気になる本、読みたい本が見つかったら、近くの図書館や書店などへ出かけてみませんか?



ページワン これから始まる 読書の日

第1土・日は本屋と図書館に行こう!

OSAKA PAGE ONE キャンペーン推進会議

発行 大阪府教育委員会(2020年2月発行)

お問合せ先 市町村教育室 地域教育振興課

電話 06-6944-9372(直通) FAX 06-6944-6902

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikyoiku/>

協力 大阪府立中央図書館

